

## 第1回 鹿島市総合教育戦略会議 議事録

- 1 開催日時 平成27年5月19日（火）10時00分から11時03分まで
- 2 開催場所 鹿島市役所3階 庁議室
- 3 出席者等
  - ・法定構成員 樋口市長、田中教育委員会委員長、江島教育委員会教育長、中島教育委員会委員、光武教育委員会委員、木原教育委員会委員
  - ・市長部局 藤田副市長、橋村総務部長、打上市民部長、大代総務課長兼人権・同和対策課長、土井企画財政課長、橋村福祉事務所長、総務課職員（江頭、原田）
  - ・教育委員会 染川教育次長兼教育総務課長、藤家教育総務課長補佐
  - ・外部関係 なし
  - ・傍聴 報道機関1社

### 4 協議又は調整した事項

#### (1) 総合教育会議の運営の方法について

- ・法定以外の部分の運営等要綱に関する事務局案の提示
  - 設置・・・開催会議の名称「鹿島市総合教育戦略会議」（第2条）
  - 召集・・・方法について（第3条）
  - 会議・・・成立要件、議長、出席者（第4条）
  - 議事録・・・作成方法、承認、公表方法（第5条）
  - 事務局・・・総務部（第6条）
- ・「戦略」という用語を付したことに関する協議 → 了承
- ・会議の開催頻度、その会議における内容について
  - 大綱を定めるまでは月1回を目標に、教育委員会定例会を開催する日で調整する。
  - 12月までは回ごとにテーマを掲げ、協議していく。そのテーマに関する意向調査（アンケート調査）を行う。

#### (2) 鹿島市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定について

- ・策定の考え方について事務局案の提示
  - 総合計画が最上位の計画であること。
  - 総合教育戦略会議は市長と教育委員会とが教育等行政における様々な意見を交わし、共通認識を図るものであること。

市長の権限と教育委員会の権限に係るものを有機的に連携させ、鹿島市の教育等の方針等について協議又は調整を行うものであること。

以上のことから、「大綱」は、総合計画の戦略的な施策の展開を図り、具現化を目指す、戦略プランとして位置づける。

大綱の名称を第六次総合計画（庁内案）の内容を踏まえ、「鹿島市教育・文化・スポーツに関する大綱（仮称）」とする。

大綱の策定については、第六次総合計画の策定と歩調を合わせる。

大綱の期間 平成 28 年度から 5 年間

大綱の策定期間 平成 27 年度末

## 5 出席者の発言（要点）

司会：橋村総務部長

### 1 開会（橋村総務部長）

### 2 市長 あいさつ

皆さんお揃いのところでお話するという事は初めて。教育委員というものに対して世間はこういうふうなものを見方をしてきたのか振り返ってみる必要がある。教育権限はほとんど知られてはいないのでは。そういった中、子どもに係わる事件をきっかけに危機管理時に 2 つの問題点を抱えているということが世間的に議論になった。一つはスピード感に欠ける、もう一つは責任の所在がよく分からないという議論を中心に、制度改正があるだろうということで、これまでの政治的中立というものを維持しながらも、それらの問題点をどうやってクリアしていくか、そういう中で出てきた結果の産物が今回の制度改正だと思う。様々な議論はさておき、制度として成立した訳なので、既に皆さんはある意味当事者ですから、こういう状況の中でやらなきゃいけないことは、この鹿島市で教育をどういうふうにしていくか、市あるいは市民、将来を背負う子ども達を中心に、どういうふうな対応をしていくのかということについて議論をしないといけないのではないかと思う。すぐに結論も出ないものもあるし、逆にすぐに結論が出て実行に移さないといけないものもあるかもしれない、まさにスピード感が問われている。法律上やらないといけないことは教育に関する大綱を作らないといけないということで、そういうものを頭に置きながら対応をしていかないといけない。

橋村総務部長 （市長部局の紹介）

染川教育次長 （教育委員会部局の紹介）

### 3 議題

- (1) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（総合教育会議）に関する概要説明

大代総務課長 （内容の説明）

- ・経過措置に関する追加の説明

(2) 総合教育会議運営等要綱（案）について

大代総務課長 （内容の説明）

(3) 鹿島市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定について

大代総務課長 （内容の説明）

- ・今度のものは学校教育といったものを取り込んだ方針になるから、そういうときに独立して学校教育方針と社会教育方針もそのまま存立させるのかどうか整理する必要がある。
- ・大綱の中では学校教育や社会教育以外の幼児教育とかいった他の部分もある。それを皆さんで話し合っていていただく。参考に第六次鹿島市総合計画の現段階での策定状況の基本的なところを掲げているが、幼児教育、学校教育、社会教育、文化、スポーツこういった柱をもって今、第六次総合計画を策定しようとしている。これも作る際の参考となるものだが、教育振興基本計画の概要として、平成 25 年度の計画で 4 つの基本的な方向性、社会を生き抜く力の養成、未来への飛躍を実現する人材の養成、学びのセーフティネットの構築、絆づくりと活力あるコミュニティの形成、こういった基本的な方向性なども参酌することとなる。
- ・これまで作ってきた鹿島市の教育と大綱との関係をどうするかというのをちょっと検討しないといけない。
- ・この法律に基づく計画は言ったらこれです。こっちではこれです。全部使うというやり方もある。それぞれ法律があるから、これを元に別に作ってもいい。ただそうだと面倒だし、分かりづらい。それはここで議論してもらっていい。
- ・2 つ整理してもらった方がいいと思うのは、1 つはどれくらいの頻度で戦略会議を開くか。もう 1 つは回ごとにテーマを絞った方が議論は整理されるし、話しやすいし、まとめやすい。
- ・この会議の名称を戦略会議という名称、武雄はこども会議だった。自由に付けていいという、その根拠がどこにあるのかなとよく分からない。
- ・名称が法律で決まってないから、看板は別にした方が逆に分かりやすいだろうと、法律上の機関としての総合教育会議と個別の会合の集まりは戦略会議、機関の名前と個別の 1 回ごとの名前と一致していると混乱が起きる。
- ・戦略というのは何か意味があるのか？
- ・大綱を戦略的なプランとして位置づけると、だから戦略会議にしたいということ。
- ・何かハッキリはする。戦略としたら、この課題についてやっていこうと
- ・事務局の意見は戦略が今までなかったと、義務的になっていただけだから、もうちょっと積極的に、前のめりで当事者意識を持って対応しましょうということなので戦略ということに

したいということなんでしょう。

- ・市長と一緒にって行く会議でもあるから戦略というのはありかなという気はする。
- ・だからこそテーマを決めて、例えばいじめ対策を集中的にやりましょうとか、次の回は子どもの放課後の話だけやりましょうと、そういうふうな集中的な議論をして、具体的な方策を書きたいと、そういう思いでしょう。
- ・要綱はこれでということよろしいか。これで決定ということで案を削除していただければ
- ・教育委員会は月に1回開催されていると聞いているので、総合計画が12月に議会へ提示するような日程を組んでいる。それまでは目標としては月1回のペースで、テーマテーマに基づきまして議論をお願いするという形で進めさせていただきたい。
- ・このテーマだけは絶対に上げてくれというのを聞いておく必要がある。皮切りに言っておくと、一つはふるさと教育、学力テスト学力向上についてどう考えるのか。
- ・最近、国が推進をしている土曜学習とか
- ・必要な都度すると書いてあるので、概ねこのくらいということを目安として、我々が分かっておけばよい。
- ・自治体によっては年に2回程度というような自治体ある。当面、この大綱を策定しなければなりません
- ・総合計画を策定しているが、行政側の教育関係として、教育関係のものが載っている、ただ教育方針も教育委員会で作ってもらっている、ほとんど合致しているから、今年度は総合計画を策定しているから、タイミングとしては非常に良いタイミングではある。
- ・今度はテーマを決めるから、ある程度事前に頭の整理をしておいてもらって集中的に討議をするということでは
- ・2時間予定しておけばいい。それから資料を提出してもらってもいいようにしておかないと、普通の資料は事前に言ってもらえれば用意しますというような整理を。
- ・開催時間は調整をしないといけない、例えば市長のスケジュールや教育委員会の時間帯との調整も出てくる。
- ・教育委員会の日と同じにした方が合理的かもしれない、その代わりどの時間帯に当てはめるか、前にするか後ろにするかはお許しをいただいております
- ・例えばテーマをさっき市長が言われたようにふるさと教育をテーマにすると決めたら、決めたものに対しての意見でいいのか、例えば私がどう思っているのかとか、そういう意見でいいのか。
- ・そういう意見ばかりでなく、教育に関係することであれば何でもいい
- ・こんなものをして欲しいとか申し出をいただいで、こんな資料を準備してもらえれば助かるのか、そういったキャッチボールをしながら、会議に結び付けていきたいと思う。
- ・何日までにテーマを出していただき、そのテーマを決めて、10日ぐらい前にはそれをお伝えしてください

- ・今の話であれば、まず終わってすぐに皆様方に意向調査ということでテーマを募って、皆様方にはアンケート調査という形で、お出ししてお返ししていただくようになる。

#### 4 閉会

橋村総務部長 次回からはテーマを絞りながら、12月ぐらいまでは5回程度を予定しながら、教育委員会の日にできるだけ時間調整をし行っていきたい。長時間にわたり御議論ありがとうございました。これをもちまして第1回鹿島市総合教育戦略会議を終了させていただきます。次回は7月3日の予定でお願いいたします。